

KIRII 天井裏に簡単に足場が組める

安全・簡単

●ASクランプ

(ハンガー上取付用) PAT.5319426

●ASクランプ-M

(吊ボルト中間部取付用) PAT.5374070

用途

天井の耐震改修工事
天井裏の設備配管改修工事

特徴

吊り足場不要、
ローリングタワー不要

- 天井裏(鋼製天井下地材)の作業足場設置
- 角パイプを使用することにより足場板を確実に支持します。
(足場板と角パイプは固定を前提とします)
- 施工が容易(鋼製下地業者以外でも施工可能)
- 後施工が可能 ●使用後、転用可能

LOCK!



作業手順

1



ハンガー部に
ASクランプを
取付

2



角パイプ(40×20)を
取付後、ボルトで固定

3



吊りボルト中間部
(手摺位置)に
ASクランプ-Mを取付

足場板の取付
及び固定

4



5



手摺用
角パイプ
取付

■ 組み合わせ試験

実験概要

- 実大部分天井を作成し、仮設足場の実施工及び耐荷重試験

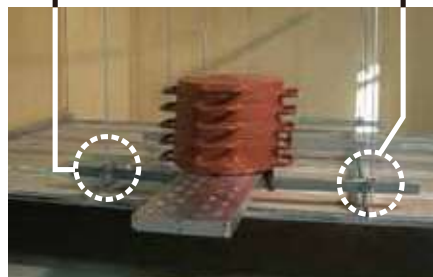
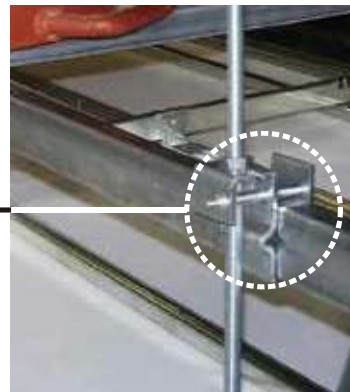
天井仕様

- 野縁受け: CC-19 @900・野縁: CS-19 @300・CW-19 @300
- ハンガー: CC-19用ハンガー
- クリップ: CS-19 (JIS) クリップ・CW-19 (JIS) クリップ
- 天井ふところ: 2000mm・仕上げ材: ケイカル6mm

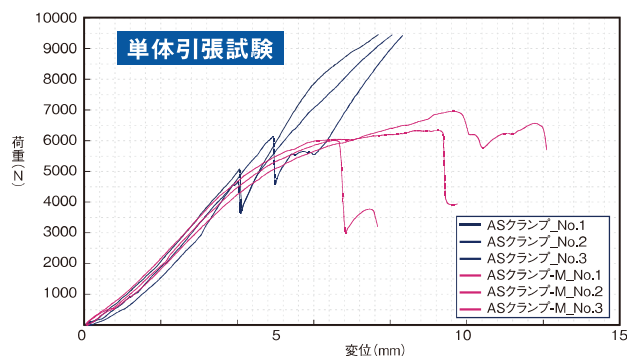
実験結果

- 集中荷重200kg载荷: 異常なし
- 足場解体作業及び部材回収後: 異常なし

仮設足場パーツ



■ 単体試験



● 別途手配品

- ・マジックナット (株) シングテックファスナー製 (写真左)
ASクランプ及びASクランプ-M固定用
- ・スモール角パイプ STKMR 40×20×1.6 (写真右) 足場板支持用
- ・足場板固定部材 (足場ゴムバンド、番線等) 足場板と角パイプ固定用
- ・足場板



⚠ 注意事項

- 天井下地自体に乗ったり、ぶら下がったりすると落下、脱落によりケガをすることがあります。 ● 吊りボルトが垂直に垂れ下がっていることを確認願います。
- 施工にあたっては法令を遵守願います。(労働安全衛生法等)
 - ・労働安全衛生規則改正(平成21年6月1日)により足場等からの墜落防止等
 - 施工例: 手摺(高さ=85cm以上の位置)+中さん(高さ=30~50cmの位置)+下さん等(高さ=10cm以上)
 - 下さん等: 物体の落下防止措置の為に必要な幅木等
 - ・足場板は、金属製足場板の仮設工業会認定合格品として足場板の使用最大荷重を遵守願います。
(例) 片面使用型: 120kg、両面使用型: 200kg
 - ・足場板は、必ず3箇所以上の支持物(角パイプ)で受けてください。
 - ・足場板は、角パイプと強固に固定願います。(足場ゴムバンド等)
- マジックナット等は強固に締めつけ願います。
- ・足場板は、幅40cm以上、隙間3cm以下に願います。
- ・足場板の上で脚立、はしご等を用いて作業はしないでください。
- ・足場板の使用最大荷重に伴い、吊り元強度を確認願います。
(計算例: 吊り元強度 > 足場板最大荷重200kg ÷ 2箇所支持 ÷ 2 (吊りボルトが支持1箇所につき2本))
- ・施工前に必ず部材の点検(部材の損傷・腐食、締結部のゆるみ状態の確認等)を行ってください。
- ・施工には必ず保護帽及び安全帯を使用願います。

※ 足場板のはね出し部分には絶対に手をかけたり乗ったりしないようにお願いします。